


ピックアップ事例

山科医療介護連携ネットワーク

山科医療介護連携ネットワーク（平成27年稼働）

洛和会ヘルスケアシステム（京都府京都市）

 075-593-4111 [公式ホームページ](#)

※平成29年2月時点（ただし、登録患者数や参加機関数は、平成28年9月末時点の情報を掲載）

全体概要

- 概要
- 特徴
- 成功要因
- ネットワーク構築時の苦労
- 構築する方へのメッセージ

計画Step

1. 地域課題、要求事項の抽出
2. 必要性の検討
3. 事業概要の決定
4. 事業運営主体の組織の設置
5. 個人情報保護方針などの作成
6. ガイドライン・標準化規格などの確認
7. システム化方針決定
8. 事業計画・収支計画の立案

構築Step

1. 工程管理
2. 仕様書作成・調達
3. 要件定義・設計
4. 構築
5. テスト

運用Step

1. 運用に向けた文書作成
2. システム運用保守体制決定

更改Step

1. 医療情報連携ネットワークの改善事項検討

システムを利用している訪問看護師から定期的にヒアリング・アンケートを行い、必要に応じてシステムの改修を実施している。例えば、アプリで表示する診療情報を選定する際は、訪問看護師約100人にアンケートを実施し、情報の重要度や閲覧頻度などを調査して選定を進めた。その他、訪問看護師からの要請により、アプリ内に好きな話題情報などを追加し、システム利用者の更なる満足度向上を図った。

また、今後、看護記録において余裕がある時とストレスがある時の状況の分析など、より高度な分析ができるように改良を進める予定である。

2. システム更改後の事業概要検討

専用アプリケーションは山科医療介護連携ネットワークとは独立して機能するため、他の地域においても専用アプリケーションを導入することが可能である。今後、医療介護連携を進めている地域に対して専用アプリケーションを提供することで収入源とする事業の展開を検討している。

[全体概要](#) > [計画Step](#) > [構築Step](#) > [運用Step](#) > **[更改Step](#)**[← ピックアップ事例一覧へ戻る](#)

- 3. 参加機関の募集・説明・契約
- 4. 設備工事・導入
- 5. 参加患者募集
- 6. 評価・課題整理

更改Step

- 1. 改善事項検討
- 2. 更改後の事業概要検討

[< TOPへ戻る](#)

[ページの先頭へ戻る](#) 

▶ 医療情報連携ネットワークはなぜ必要？

- ▶ 出発点は地域医療を良くしたいという思い
- ▶ 医療情報連携ネットワークの導入効果
- ▶ 利用者の声（導入効果）

▶ 医療情報連携ネットワークをどう作る？

- ▶ 医療情報連携ネットワークの構築手順
- ▶ 実施のポイント
- ▶ 利用者の声（苦労した点、成功要因）
- ▶ ガイドライン、書式例など

▶ 医療情報連携ネットワークの具体例を見る

▶ 医療情報連携ネットワークとは

- ▶ データで見る
- ▶ ピックアップ事例
- ▶ 事例を探す

▶ 構築手順

- ▶ 構築手順について
- ▶ Step1：計画
- ▶ Step2：構築
- ▶ Step3：運用
- ▶ Step4：更改

▶ FAQ

- ▶ 用語集
- ▶ お役立ち情報
- ▶ リンク集
- ▶ 資料ダウンロード